KeTMath使い方

高遠節夫

KETCindy センター 2021.10.27

数式の簡易記法と KeTMath

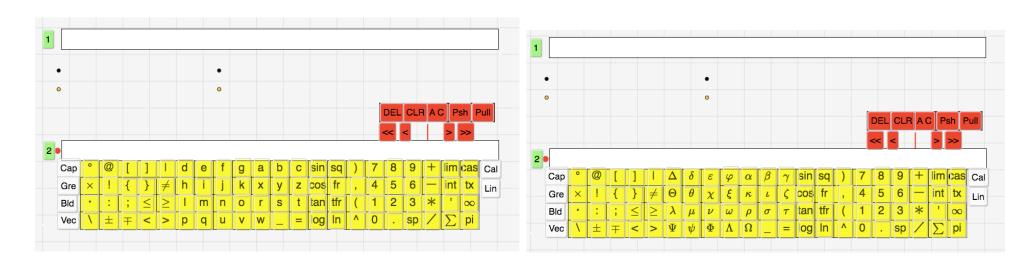
数式の簡易記法 1

- 文字定数 (変数) は1文字とする.
- 改行は //
- アルファベットをテキストにするには tx(テキスト)
- 分数 $\frac{a}{b} \Longrightarrow (a)/(b), fr(a,b)$
- 掛け算 $ab \Longrightarrow ab$
- べき乗 $a^b \Longrightarrow a^{(b)}$
 - bが1文字の場合は a^b も可
- べき乗根 \sqrt{a} , $\sqrt[3]{a} \Longrightarrow sq(a)$, sq(3,a)
- 三角関数 $\sin x, \sin^2 x \implies \sin(x), \sin(2,x)$
- 円周率 $\pi \Longrightarrow pi$
- 対数関数 $\log x, \log_a x \implies \log(x), \log(a,x)$
 - ・自然対数は ln(x) でもよい.

数式の簡易記法 2

- 積分 $\int x^2 dx, \int_a^b x^2 dx \implies \text{int}(,,x^2,x), \text{ int}(a,b,x^2,x)$
- ブラケット $\Big[f(x)\Big]_a^b \Longrightarrow \mathrm{br}(\mathrm{f}(\mathrm{x}),\mathrm{a,b})$
- 極限 $\lim_{x \to a} f(x) \implies \lim(x,a)f(x)$ または $\lim(x,a,f(x))$
- 微分·偏微分 $\frac{dy}{dx}$, $\frac{\partial z}{\partial x}$ \Longrightarrow diff(y,x), par(z,x)
- 行列・行列式 $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$, $\begin{vmatrix} a & b \\ c & d \end{vmatrix} \Longrightarrow \operatorname{mat(a,b;c,d)}, \operatorname{det(a,b;c,d)}$
- 場合分け $egin{cases} a & (b) \ c & (d) \end{pmatrix} \Longrightarrow \mathsf{case}(\mathtt{a},(\mathtt{b});\mathtt{c},(\mathtt{d}))$

KeTMath(数式入力アプリ)



- KeTMath のキーボードから入力した方が簡単で間違いが少ない.
- 微積記号,線形代数記号や大文字,ギリシャ文字などの切り替えもできる.

KeTMath による課題処理

準備

- (1) サブフォルダ data を作成する.
- (2) 学生リスト (txt または csv) を作成して data に入れる.
 - txt の場合ファイル名は student2021.txt などとして,1 行ずつ名前を入れる.
- (3) 問題と正解のファイル queans(+date).txt を作成して data に入れる. 詳細は次ページに記述

問題と解答の作成 (queans)

タイトル行 Q...
 問題文
 小問(番号は[1]...)
 Sheet
 解答欄の作成
 「::」の後に配点を書く
 Ans
 解答
 1行空白行をおく

- 1 つの問題に複数の選択肢を与えるときは::(ダブルコロン) で区切る.
- ファイル名は queans1030(=date).txt などとして data に入れる.

問題と解答の作成例

```
次を求めよ、

[1] int(,,x^4,x)::int(,,x^5,x)

[2] int(0,2,x^4,x)::int(0,2,x^5,x)

Sheet

[1] = ::10

[2] = ::10

Ans

[1] fr(1,5)x^5+C::fr(1,6)x^6+C

[2] br(fr(1,5)x^5,0,2)=fr(32,5)::fr(32,5)
```

問題と解答の作成例 (続)

```
Q09272
int(0,1,2x+1,x)を求めよ.::int(0,1,x+1,x)を求めよ.
Sheet
= ::10
Ans
2::3
Q09273
sin(fr(pi),2)=1, sin(fr(pi))=0を用いて//次の定積分を求めよ.
[1]int(0,tfr(pi,2),2cos(x),x)
[2]int(0,pi,3sin(x),x)
Sheet
[1] = ::10
[2]= ::10
```

問題と解答の作成例 (続)

```
Ans
[1]2
[2]6
Q09274
int(0,1,e^x,x) を計算せよ
Sheet
= ::10
Ans
e-1
```

taskline.txt の作成

- toolketmath.cdy を立ち上げる.
- 「Make Taskline」のボタンを押す.queans, student のファイルが表示される.
- それらのファイルを順にクリック 右下にファイル名が表示される。
- OK ボタンを押す.
 - taskline のテキストファイルが data に作成される。注)ファイル名には quans の日付が付加される。
 - ・青字で taskline のファイル名が表示される.
 - ・学生の解答を入れる stans(+date).txt というファイルができる
- toolketmath.cdy は立ち上げたままにしておく.

kettask.html の作成と出題

- toolketmath.cdy を立ち上げる (終了した場合).
- 「Taskline>Kettask」のボタンを押す.
 kettaskuorg.html と taskline(+date).txt のファイルが表示される.
- それらのファイルを順にクリック 右下にファイル名が表示される。
- OK ボタンを押す.
 - kettask(+date).htmo が Dircdy に作成される。
 注) ketaskoro に taskline を挿入した課題ファイルである。
- このファイルを web サイトにおき, URL を学生に知らせる.
 - ・これが出題になる.

学生による解答と提出

- 配付されたリンク先をクリック
- 欄3のStudent=の後に番号をキーボードで入力して OK を押す.
- 名前を確認して解答用の欄 2 に答えを入力
- ◆ 赤いボタンの上の窓にページ番号が表示される.
 - ・白い矢印を押してページ番号をを変えて.回答する.
 - ・「―」のあるページには入力できない.
- 解答が終わったら、「Rec」ボタンを押すと欄3にすべての解答が入る.
- 「すべてを選択」>「コピー」
- 提出用の欄などにペーストして送信する

採点

- 提出された解答を stans(+date).txt にコピーする.
 - ・GoogleClassroom のデータをそのままコピペしてもよい.
 - ・不要な行の削除やソーティングは KeTMath が行う.
- toolketmath.cdy を立ち上げる
 - ・「Make Scoreline」のボタンを押す.
 - ・表示されるファイルを順にクリックして,OK を押す.
 - scoreline(+date).txt と scoredata.txt ができる.
 - •「Scoreline>Ketscore」を押して ketscore(+date).html を作る.
- ketscore(+date).html を立ち上げる
 - ・上の紫ボタンで学生番号、赤ボタンの上のボタンで問題番号を変える.
 - ・ダブルコロンの後に点数をキーボードで入れる.
 - ・採点が済んだら Rec を押し、欄 3 を scoredata.txt にコピペする

配付用成績表と得点一覧ファイルの作成

- 「Make card」で配付用成績表と alldata(+date).txt ができる.
- 「Make table」で得点データの csv ファイル tablescore(+date).csv ができる.